

令和5年度 事業報告

1 総括

令和5年度は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類相当から5類へと変更され、感染防止対策は個人や事業者の判断による自主的な取組が基本となりました。

この状況を踏まえて、引き続き感染防止策に留意しつつも、コロナ禍前と同様な事業推進、学校支援に努めました。

実施した事業の具体的な内容は次のとおりです。

2 本部事務局の活動状況

(1) 会議等の開催状況

- ・ 第73回総会 6月17日(土) 10:00～ ウィンストンホテル
会員、評議員、本部役員、学校関係者を含め出席者77名
令和元年度以来、4年ぶりに懇親会を開催。
- ・ 評議員会 5月20日(土)10:00～ 地域交流施設
- ・ 役員会5回開催(4/15、7/22、10/14、1/13、3/16) 地域交流施設

(2) 各支部等との連携

招待を受けた各支部、同期会の総会、懇親会に会長(または代理)が出席し、本部との連携を深めました。

- ・ 8月19日 鹿門会
- ・ 10月1日 酒々井町鹿山会
- ・ 10月8日 昭和42年卒同期会
- ・ 10月17日 教職鹿山会
- ・ 10月25日 NAAグループ鹿山会
- ・ 11月4日 成田鹿山会
- ・ 11月10日 八千代鹿山会

(3) その他

- ・ 村山会長、谷口校長先生が堀田家正倫忌に出席いたしました。

(令和6年1月13日)

3 各委員会の活動状況

(1) 総務委員会

- ・総会、評議員会、役員会等の会議開催及びその準備
- ・年会費・運営寄附金、入会金、会報広告料等の納入通知及び収納事務
※年会費・運営寄附金の納入通知は10月送付
- ・事業報告・事業計画案、予算・決算案の作成
- ・各支部との連絡調整等

(2) 広報委員会

- ・「鹿山会報」第19号の編集発行 発行日 10月20日(金)
配布先：会員（約17,000人）及び在校生等（約2,000人）
印刷部数：1万9,000部
- ・鹿山会ホームページの管理運営
鹿山会及び母校に関する情報発信、トピックス6回更新等

(3) 教育振興委員会

①生徒奨励

- ・新入生への校章贈呈（令和5年4月7日入学式：320名）
- ・卒業生に卒業証書フォルダー贈呈（令和6年3月5日同窓会入会式）
- ・鍋山祭助成

②部活動奨励

- ・関東大会(準ずるものを含む)以上の競技会への参加助成
カヌー部（全国大会、夏・秋関東大会出場）
陸上部（全国大会、夏・秋関東大会出場）
水泳部（関東大会出場）
バレー部（ビーチバレー関東大会出場）

③国際交流支援

- ・オランダ派遣研修 令和5年11月17日～26日 生徒5名 引率教員1名
- ・ドイツ派遣研修 令和5年12月10日～17日 生徒18名 引率教員2名
- ・SSH シンガポール派遣研修 令和6年1月24日～27日
生徒29名 引率教員3名
- ・語学研修（福島市：ブリッティッシュヒルズ）
令和5年9月29日～10月1日 生徒45名 引率教員2名参加

(4) 鹿山文庫委員会

①鹿山文庫講演会(母校と共催)

・令和5年11月25日(土)午後2時～

テーマ：「津田仙 19世紀から21世紀へのメッセージ」

～藩校成徳書院での学びから現代社会を問う～

講師：津田守氏 大阪大学、名古屋外国語大学名誉教授

受講者数：60名（鹿山会役員、教員等高校関係者を含む）

②全国藩校サミットへ参加

・11月18日(土) 第20回全国藩校サミット 東京都文京区で開催。

鹿山会顧問 佐倉堀田家13代当主 堀田正典様御夫妻

谷口校長先生

鹿山会村山会長他15名が出席いたしました。

令和5年度 決算報告

1. 一般会計					
(収入の部)				(単位：円)	
科目	予算額	収入済額	比較増減	備考	
1 入会金	1,280,000	1,260,000	△ 20,000	卒業生入会金 4,000円×315人	
2 年会費・寄附金	3,900,000	6,157,683	2,257,683	年会費及び寄附金 納入者数 973人	
3 雑収入	800,000	721,442	△ 78,558	総会懇談会負担金8,000×69人=552,000 会報広告収入 160,000 鹿山会名簿売上9,400 預貯金利子42	
4 繰越金	6,467,568	6,467,568	0	前年度より	
合 計	12,447,568	14,606,693	2,159,125		
(支出の部)				△超過額	
科目	予算額	支出済額	比較増減	備考	
1 総務費	3,900,000	3,386,821	513,179		
(1)会議費	1,200,000	920,208	279,792	総会費 叙勲受章者記念品 役員会弁当・お茶代	
(2)財務費	2,300,000	2,266,070	33,930	年会費案内・鹿山会報発送委託(株サラト)	
(3)交際費	200,000	77,598	122,402	支部総会参加費 正倫忌御香料	
(4)事務費	200,000	122,945	77,055	総会資料代、通信費、消耗品費等	
2 広報費	800,000	691,497	108,503		
(1)鹿山会報費	720,000	646,855	73,145	19,000部印刷経費等(会員及び在校生等へ配布)	
(2)ホームページ費	50,000	23,780	26,220	ホームページ管理委託料	
(3)事務費	30,000	20,862	9,138		
3 教育振興費	2,480,000	2,131,294	348,706		
(1)生徒奨励費	630,000	621,490	8,510	新入生校章 150,870 卒業記念品 190,620 鍋山祭助成 240,000 ようこそ先輩 40,000	
(2)部活動奨励費	800,000	544,000	256,000	カヌー部(関東・全国) 陸上部(関東・全国) 水泳部(関東) バレー部・ビーチバレー(関東)	
(3)国際交流支援費	1,050,000	965,804	84,196	オランダ、ドイツ、SSHシンガポール派遣研修助成 語学講座助成等	
4 鹿山文庫費	150,000	105,204	44,796		
(1)保存管理費	100,000	84,654	15,346	管理指導員謝金(地域交流施設)	
(2)藩校継承費	50,000	20,550	29,450	鹿山文庫講演会講師謝礼	
5 予備費	5,117,568	0	5,117,568		
支出合計	12,447,568	6,314,816	6,132,752		
翌年度繰越金		8,291,877			
総 計		14,606,693			
2 基本基金会計 (積立金)					
				(単位：円)	
科目	予算額	決算額		備考	
前年度末現在高	15,454,499	15,454,499	0	前年度より	
増	積立(+)	151	132	0	利子
減	取崩し(-)	0	0	0	一般会計への操出
当年度末現在高	15,454,650	15,454,631	0	翌年度へ繰越	

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

預金内訳	金 額	備考
千葉銀行佐倉支店	4,062,076	一般会計
ゆうちょ銀行佐倉店	4,229,801	〃
千葉銀行佐倉支店	15,454,631	基本基金会計
計	23,746,508	